

# 婚姻届の書き方と注意

## 婚姻届

お問い合わせ

〒427-8501  
静岡県島田市中央町1番の1  
島田市役所市民課

令和 年 月 日届出

静岡県島田市 長 殿

TEL0547-36-7194(直通)

証人は2人必要です。空欄のないよう、必ず証人の方ご本人が記入してください。押印は任意です。  
成年者(18歳以上)であればどなたでもかまいません。

(1) 婚姻前の氏名を記入してください。  
男女とも18歳に達している必要があります。  
令和4年4月1日時点で16歳以上の女性は18歳に満たなくても婚姻が認められます。  
詳しくは事前にお問い合わせください。

(2) 届出時点の住所を記入してください。方書(アパート、マンション等)がある場合は、方書も記入してください。  
婚姻の届出と同時に住所変更の届出(転居または転入)をする場合は、新しい住所・世帯主を記入してください。

(3) 婚姻前の本籍を記入してください。  
本籍は戸籍のあるところです。筆頭者とは戸籍の最初に記載してある人です。

実父母の氏名を記入してください。  
父母が離婚している場合は現在の氏名を記入してください。

(4) どちらかの氏を選択しし点を入れてください。  
選択した氏の人新しい戸籍の筆頭者になります。

(6) 親の戸籍にいた人は婚姻により親の戸籍から抜けて、夫妻で新本籍に新しい戸籍を作ります。  
新本籍は存在する地番及び街区符号の表示があるところなどここでもおこなうことができます。  
区画整理などで地番が存在しなくなり、父母と同じ本籍で置けない場合もありますので、市区町村役場にご確認ください。  
選択した氏の人が入るに筆頭者の場合、新本籍の欄は空欄になります。

(よみかた)	夫になる人	妻になる人
氏名	このの ゆきお 氏 名 甲野 幸男	おつかわ ふくこ 氏 名 乙川 福子
生年月日	昭和62年 4月 1日	平成2年 11月 3日
住所	〇〇県〇〇市富士見4丁目 番地 2番 1号 このの ゆきお 世帯主の氏名	〇〇県〇〇市富士見4丁目 番地 2番 1号 このの ゆきお 世帯主の氏名
本籍	〇〇県〇〇市若葉町 3丁目100番地 番 筆頭者の氏名 甲野 太郎	〇〇県〇〇郡〇〇町松島 121番地7 番 筆頭者の氏名 乙川 和夫
父母の氏名 父母との続き柄	父 甲野 太郎 続き柄 母 良子 二男	父 乙川 和夫 続き柄 母 恵子 長女
婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input checked="" type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏 〇〇県〇〇市富士見4丁目2 番地	
同居を始めたとき	平成25年 7月 結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください	
初婚・再婚の別	夫 <input checked="" type="checkbox"/> 初婚 <input type="checkbox"/> 再婚 ( <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 年月日 ) 妻 <input checked="" type="checkbox"/> 初婚 <input type="checkbox"/> 再婚 ( <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 年月日 )	
同居を始める前の夫妻のそれぞれのおもな仕事と	夫 <input checked="" type="checkbox"/> 妻 <input checked="" type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> (国勢調査の年々・の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)	
夫妻の職業	夫の職業	妻の職業
その他		
届出人署名押印	夫 甲野 幸男 印	妻 乙川 福子 印

証人		
署名押印	丙山 良雄 印	山川 菊夫 印
生年月日	昭和22年 1月 15日	昭和34年 4月 20日
住所	〇〇県〇〇市中央7丁目 番地 5番 18号	〇〇県〇〇市大手町 100番地の1 番 号
本籍	〇〇県〇〇市中央七丁目 番地 5番	〇〇県〇〇市大手町 100番地1 番

婚姻届を出す日までに同居していない、結婚式を挙げていない場合は空欄になります。

再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。  
女性の方が再婚する場合は100日の待婚期間が経過している必要があります(同一人との再婚や医師の証明書がある場合等は除く)。  
内縁のものは含まれません。

同居前の世帯(親と同居していればその家族1人暮らしであればご自身)の主な仕事にし点を入れてください。  
仕事をしている人が複数いる場合は一番収入の多い人の仕事にチェックしてください。

### 記入の注意

鉛筆や消えるボールペンで書かないでください。

- 持参するもの
  - 婚姻届 1枚
  - 夫、妻の戸籍謄本(全部事項証明書) 各1通 ※届出地に本籍がある方は不要です。
  - 届出人(夫と妻の旧姓)の印鑑(届書に押印した方のみ)
  - 届書を持参された方の運転免許証等(官公署が発行した顔写真付き身分証明書) ※本人確認のため
- 住所を変更される方は窓口で異動の届(転入・転居・世帯変更等)をしてください。
  - 住所の異動は平日のみ手続きできます。
  - 他市から転入される方は転出証明書の添付が必要です。
- 届出人は夫及び妻になる方双方ですが、届出人の作成した届書を持参するのは代理の方でも可能です。
- 未成年者(令和4年4月1日時点で16歳以上の女性で18歳に満たない方)の婚姻には父母の同意が必要です。事前にお問い合わせください。
- 一方が外国人または外国人同士の婚姻の場合は取扱いが異なりますので、事前にお問い合わせください。

必ず本人が婚姻前の氏名を署名してください。  
押印は任意です。

連絡先 電話090(〇〇〇〇)×××××  
自宅・勤務先 [ ] 携帯 (甲野幸男)

日中連絡のつく電話番号を必ずご記入ください。  
携帯電話の場合はどなたの番号か氏名を記入してください。